



# OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

## W E E K L Y R E P O R T

設 立 昭和 63 年 (1988) 5 月 23 日  
事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-7-3 大丸北炭屋町ビル 6 階  
TEL. (06) 6244 -1008 FAX. (06) 6244 -1010  
WEB. <http://sembarotary.club> E-mail : semba@cocoa.ocn.ne.jp  
例 会 毎週月曜日・12 時 30 分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244 -1111  
会長 岡本 茂 幹事 藤井 宏明 会報広報委員長 吉本 カ

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

### 第1412回 例会 2020年 (令和2年) 10月26日

(地域社会の経済発展月間/米山月間)

<b>本日のプログラム</b> ○ ロ-タリ-ソング 「今日も楽しい」 ○ 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告 ○ フリートーク ○ 指名委員会 4階「蘭の間」13:40～14:40	(本日のプログレス 山川 良知 副SAA)
---	-----------------------

#### 前回 (10月19日) 例会記録

◇プログレス 山川 良知 副SAA

~~~~~  
 ・この道  
 ・この広い野原いっぱい  
 ・さわると秋がさびしがる  
 ~~~~~

#### 1. 来客紹介 甚田 隆康 親睦委員

ゲスト:3名 地区外:0名 地区内:0名 合計:3名  
ゲスト:関西米山奨学生学友会 会長 関 スラ 様  
体験例会:坂本 田鶴子 様 西 亮 様

#### 2. 会長の時間 「待遇格差」 岡本 茂 会長



本日は、坂本さん、西さんには体験例会に参加をさせていただいております。ごゆっくりとお過ごしく下さい。また、先週の15日には、入会3年未満の会員を対象に前期のクラブ研修を実施しました。講師役として、塩尻規程・情報・研修委員長、澤田会員、清水会員には大変お世話をおかけしました。ありがとうございました。

さて、先週の13日と15日に、正規と非正規の「待遇格差」についての最高裁判決が、相次いで言い渡されました。大阪医科大の秘書のアルバイトは賞与の不支給を、東京メトロコマースの売店の契約社員は退職金の不支給を、また、日本郵便の郵便局の配達業務の契約社員は、扶養手当や年末年始の勤務手当が支払われないこと、病気休暇など

がないことが不合理な格差として、これらを求めたものです。これに対し、最高裁は賞与、退職金は仕事の内容に違いがあったことを指摘し、待遇の格差は不合理とはいえない。しかし、手当や休暇がない、あるいは支払われないのは不当とし、付与を認めました。

日本型雇用とは、正社員が標準的な働き方です。「終身雇用」と「年功制」。正社員の契約は、「何でもやります。どこへでも行けます。仕事は何時まででもやります(今は、長時間労働は禁止されていますが・・・)」の、言わば会社に対する白紙委任です。会社に忠誠を尽くす代わりに会社は定年まで雇用を保証します。定期昇給、賞与、退職金もあり。家族手当、住宅手当、福利厚生までも。家族丸抱えの制度です。また、年功制では、若い時の賃金は安い年齢を重ねるごとに右肩上がりが増えていく。定年まで勤め続けることで「元が取れる」仕組み。長期決済型が日本型雇用システムです。背景には経済成長があり、これがまた経済成長の原動力にもなりました。

一方、非正規は1980年代に入ってサービス産業が中心になると増え始め、今や、雇用者の4割、2100万人にもなっています。バブル崩壊の後は正社員を減らして、あるいは正社員を守るための緩衝材や雇用調整弁になりました。非正規という身分。賃金は身分で決まり、仕事との結びつきはない。会社にとっては使い勝手が良い。賞与、退職金、社会保険はもらえない、派遣なら通勤費も不要。時間で測って働いた分の賃金だけ。何より要らなくなれば切れるのが最大のメリットです。

しかし、今後は少子化で慢性的に人手不足になれば、女性とシニアの労働参加が求められる。出産・育児、定年などライフステージに合わせた柔軟な、多様な働き方が不可欠。正規と非正規の優劣関係はなくなり、待遇が近づくのは当然のこと。また、外部から多様な人材を取り込み人材の流動化が激しくなれば、年功はなじまない。日本型雇用の限界です。

不合理な格差かどうかは「仕事の難易度」や「責任の重さ」に応じて個別に判断することになりますが、ただし、今回の裁判でも示されているように、賞与・退職金には企業に裁量の余地がありますが、各種手当や休暇には差を付けることは難しい。

働き方改革のうち、同一労働同一賃金は、残業規制と並んで大きな柱一つです。大企業は今年4月から、中小は来年4月からの法施行です。各企業には対応が急がれます。

### 3. 委員会報告

#### ◎ 社会奉仕委員会 小山 章松 委員長

10月17日(土)開催の2660地区の社会奉仕委員長会議に出席しました。会議という名が付けられていますが、委員長間で討論するわけではなく、一方的に話を聞くだけです。何らかの工夫が必要だと感じました。話の中で大阪府健康医療部の担当者の「大阪府における薬物濫用の現状」についてのテーマが一番印象に残りました。

#### ◎ クラブ運営委員会 沖 真一郎 委員長

来週26日のフリートークについてお知らせをさせていただきます。8/3 皆様へお願いした「あなたがクラブに期待するもの」のアンケートの結果をご報告させていただきます。また、コロナ禍における例会の運営について皆さんとお話をする予定ですのでどうぞよろしくお願ひいたします。

#### ◎ 親睦委員会 澤田 宗久 委員長

先週の例会後親睦委員会を開き、12月14日のクリスマス懇親会について検討いたしました。本日メールボックスにクリスマス懇親会と合唱団とオークションのご案内を配布いたしました。今回は手作りでごじんまりと縮小した会にするということになりました。感染防止のためテーブルの間隔にゆとりを持ち、食事はバイキングではなくコース料理になります。ママパンパコーラスは例年通りで11/9,16,30は国際楽器社で練習を行い、当日もリハーサルを行います。フェイスガードとフェイスマスクをご用意いたしますので皆様奮ってご参加をお願いいたします。オークションですが生ものは当日例会場に持ってきていただくようお願いいたします。着々と準備を進めておりますのでご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 4. ニコニコ報告 洪 理恵 親睦委員

北野 会員……米山月間の卓話です。よろしくお願ひします。

中村 会員……中西さん、てっちりテイクアウトありがとうございました。とても美味しかったです。夫婦円満です。

山川、栗原、清水、新川、沖、小島、俣野、岡野、中嶋、吉本、小山、宮原、岩崎、片岡、岡本(茂)、洪、原山、岡本(真)、井澤、松谷、甚田、大嶋、松永、澤田、

各会員……本日は体験例会です 皆さんどうぞよろしくお願ひします！

#### 5. 出席報告 山川 良知 副SAA

会員総数 35名 出席率計算会員数 35名 出席会員数 32名 出席率 91%

第1409回(9月28日) 修正出席率 97%

#### 6. 米山奨学委員会卓話 関西米山奨学生学友会 会長 関 スラ 様



“米山奨学支援活動は世代をつなげる活動であり、日本と世界をつなげる活動、そして奉仕を世界に広げる社会貢献の一環の事業である。”

##### 序.

人それぞれの人生には、さまざまな出来事により何度も変わっていき、磨かれていく時期がくると思います。私の物事にたいする価値観とまなざしが変わった重要なその出来事は、米山記念奨学会に奨学生として採択されたことです。なぜならば、米山奨学生になってからこそ学べたことがあったからです。私は人生の第一転換点、それを日本で経験しました。

##### 1. 米山奨学生になって学んだこと。

私は、ロータリー・米山の一員になって次の4つを学ぶことができました。はじめに、日本の文化を学びました。実際留学生たちが日本の文化を深くまで体験することは難しいです。ですが、奨学生になった私はロータリアンの方々とは触れ合いながら日本を学ぶことができました。普段は体験できない伝統文化はもちろん、充実した対話の中にも日本を学べる場所はいっぱいでした。第二、世界を学びました。各国からきている奨学生たちと友達になって、日本の中で世界を学びました。異文化を日本で学ぶのです。第三、人々と共にする生き方を学びました。人とさりげなく触れ合うことが得意ではなかった私は、米山の一員になり、ロータリアン、奨学生、学友たちと新密を深めていく「社会性」というものを学びました。第四、奉仕の価値を学びました。ロータリーの理念の一つである社会貢献、「助け合う生」を学び、私が出来る奉仕活動を自らやっていくようになりました。それで奉仕の価値を、奉仕からくる嬉しさを分かるようになりました。

##### 2. 米山奨学生学友会の活動

学友としての今の私は奨学生時代に学べた上記のものを現役の奨学生たちにも分かってもらうために学友会として活動をしています。学友会の活動を紹介させていただきますと、米山奨学生出身の学友会は日本にはもちろん、世界各地にあります。まず、日本国内の33カ所の学友会は、第一の目標として奨学生とロータリアンの架け橋の役割を果たしています。奨学生終了後にもロータリアンとの縁を保っていけるように奨学生たちのロータリーの中での活動をサポートしています。突然奨学生になり、知らないことも不慣れなことも沢山ある奨学生たちに、日本でそしてロータリーの中で定着できる心理的基盤を作ってあげるのを目標としています。

そして、さまざまな奉仕活動を行なっております。その中でもとくに外国人という特殊な利点を活用した奉仕活動を主にしています。国際理解授業や語学教室など学友各自の力を活かした教育基盤の奉仕活動がそれです。とりわけ、関西米山学友会の場合は、学友各自の専門分野を活かして「米山教室」というワンコイン教室を運営しています。受講生の参加費収益の全てをあらゆる教育活動に関わるところに寄付をする方針で運営をします。この米山教室は、「学ぶことへの支援」から出来上がった我々の学友たちが、人に「新しい学び」を教え、それをまた「学びの場へ返す」ことであり、私としては大変誇りに思う活動です。

母国に戻った学友たちもまた、各地で米山梅吉の精神と国際奉仕・社会貢献というロータリークラブの理念に基づいて頑張っており、地域における奉仕活動はもちろん、自国にきている日本人留学生たちから奨学生を選抜、「日本国際ロータリー米山記念奨学会学友会奨学生」という名称で奨学金を給付しています。

## 結.

以上のお話からお分かりになっていただきたいことは、今の米山奨学生を支援する活動が、今の世代で終わることではないということです。今から次へ、次からまた次へと繋がり、日本から他の国に、それが世界に、そしてまたそれが日本に帰ってくる活動です。今の奨学支援活動がまた異なる奨学支援活動と奉仕を生み出し拡張していく、とても生産的な活動であることを分かっていたら嬉しそうです。是非、誇りに思っ活発な活動とご支援をお願いいたします。

### ★11月例会予定★

日		司会	プログラム	歌	その他
9	ロータリー財団 月間	中嶋	新会員オリエンテーション	「君が代」 「四つのテスト」	お誕生日お祝い 理事会31階「カトリア」13:40～ お食事:洋食
16	11/11 ゴルフコンペ 於:つるやカントリー クラブ西宮北コース	中嶋	イニシエーションスピーチ: 竹内・堀口・中井・天野 各会員	「日も風も星も」	お食事:軽食
30	11/16 18:30～ 新入会員歓迎会 於:hotel it.	中嶋	委員会卓話:R財団 イニシエーションスピーチ: 坂本会員	「おおロータリー」	お食事:和食